

# Catch the WAVES!

新潟県立佐渡中等教育学校  
学校だより 令和3年度始め号②  
HP:<http://www.sado-ss.nein.ed.jp>

## 新学期、ついにスタート!

令和3年度が始まりました。昨年度に引き続き、様々な年度始めの活動が、感染症対策に配慮した形で実施されました。始業式は自教室で校内放送により実施、対面式は1年生と生徒会執行部、各代表生徒のみでの実施となりました。そのような状況の中でも、生徒はマスクを着用するなど感染症対策を行いながら、気持ちを新たに、前向きに活動に臨んでいました。全ての生徒にとって、新しい1年が始まります。感染症予防・対策と並行し、明るく全力で様々なことに取り組んでほしいと思います。



## 4月6日(月)始業式 式辞

改めまして、おはようございます。

さあ、まずはうれしいニュースが入って来ました。昨日の東京五輪選考の水泳日本選手権で池江璃花子さんが100Mパタフライで優勝、東京五輪出場権を得ました。皆さんもご存じのように、2年前白血病が発症し闘病、いったんは東京五輪出場を断念せざるを得なく、無念さは彼女が一番感じていたところかと思えます。次のパリ五輪を見据えての準備中だったにもかかわらず、見事な奇跡の復活です。「**努力は必ず報われる**」この言葉を、私たちが胸に刻んでいきたいものです。



さて、桜満開の春、新学期スタートです。春は英語で何と言うでしょうか……。そう、”spring”ですね。では「春」の他には……。 「泉」や部品の「バネ」などたくさん意味があります。”spring”は、芽がはじける季節で「春」、水がはじけ出る場所で「泉」、動詞では、跳ねる、飛び出す、芽が出るといった様々な意味があります。辞書でも、各自で確認してみてください。

冬を乗り越え、草木が勢いを増すこの時期は、気持ちが新しくなり、新入生でなくても何か新しいことを始めたいという意欲がわいてくる時期です。これまでの自分と違う自分になりたいと思う人にとっては、理想に向かってスタートする、非常によい時期です。

コロナ禍が続き、リモートでの始業式となり、皆さんの表情が見えないのが大変残念でなりません。これまで、日々平穏無事なことが当たり前のように考えていたと思いますが、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策によって、平穏な日々はあっという間にもろくも崩れ去りました。

今までは当たり前の学校生活が、いかにいとおいしいもので、いかに大事なものであるかを、心から改めて気付かされたのではないのでしょうか。今後の学校生活を、本当に1日1日大切にしていってほしいと思います。

進級をし、今日はクラス替の発表もあり、始業式は、心機一転する節目としてはベストとあってよい季節です。「昨年度以上、自己ベスト更新の自分になる」、この始まりの日としてください。先生方自身も皆さんとともにそうありたいと考えています。

始業式に当たり、2つ大事なお話をしたいと思います。

○1つ目は、「自分でよく考え、判断し、行動する」ということです。

答えの見えない課題解決のためには、自らが多くの情報を収集し、考え、決断することが必要です。ネットで簡単に情報が手に入る時代、物事の本質に迫ることは却って難しいものです。自分で調べ、自分の頭で考えるという習慣を身に付けてください。

感染拡大の第4波を迎え、今後も予断を許さない状況です。学校でのマスク、教室の換気を自分たちで自主的に行ってほしいと思います。

学校生活の根幹は、「基本的な生活習慣を整えること」です。日々の食生活、睡眠時間の確保、体を冷やさないなど体調管理を行い、免疫力の低下防止、学校の授業を大切に学習習慣を確立してください。

新型コロナ感染拡大が、君たちの進路希望実現において特別に今後考慮されるということはありません。この春、全国の卒業生は困難を乗り越え、進路実現を成し遂げていきました。さあ、6年生。最上級学年として自覚を持ち、

自分の目標から逆算して計画を立て、行動すべきです。

一人一人の体調管理が、行動が、皆さんの健康、安心安全な学校生活に関わっていきます。今、私たちには、皆さんには、「感染のリスクを最小限に抑制しつつ、教育活動を最大限に進めていく」という、実に難しい判断や行動が、求められています。

私は校長として、昨年度のように、各種行事の中止等、皆さんに悲しくつらい思いをさせたくありません。だからこそ、自分ができる防止策を、状況をよく考え、判断して、行動してください。そして、目標を持って自分に必要なことを、やるべきことを、しっかりと定めて、これからの学校生活を作り上げていってほしいと考えます。

○2つ目は、「命の大切さ」、「相手を思いやり、自分自身も大切にすること」です。

皆さんにとって、毎日の学校生活が楽しく充実したものであってほしいと考えます。新年度に際し、今、新しい仲間づくり、学習や部活動での取組などで、不安な気持ちを感じたり、今後、必ずしも思うようにいかなかったりすることもあろうかと思えます。(実は、私も、今、ドキドキとワクワクな毎日です。)

悩みやストレスを感じる場面もあるかもしれません。特に、人間関係のトラブルが根本になっていることが多いです。金子みすずさんの詩の中に「みんなちがってみんないい」という一節があります。多様性の尊重が叫ばれる中、他人との違いを認め合い、お互いを高め合ういい雰囲気づくり、仲間づくりをしてほしいと考えます。

私は、私たち職員は、いじめを見逃さず、許しません。相手を、自分をも大切に、「命を大切に」毎日してください。何か心配なこと、悩んでいることはありませんか。よく眠れますか、食欲はありますか、先生方に聞いてほしい話はありませんか。皆さんの周りには、あなたのことを心配してくれる、話を聞いてくれる、相談にのってくれる仲間が、先生方が、たくさんいます。

もし、つらくなったり、心が重たくなったりしたら、是非とも先生方のような大人と話を一緒に解決の糸口を探っていきましょう。きっと、同じ年代の仲間の中からは出てこないような、よい考えや方法に出会えるはずですよ。校長先生にでもいいですよ。校長室を開放して待っています。自分の思いを口にしてみるだけでも気持ちは軽くなるものです。

昨年度の臨時休業を踏まえ、ピンチをチャンスに変え、社会は、学校現場は、急激に変化をしました。皆さん自身もこの変化を活用し、自分を自主的で自律的な自分に変えるきっかけにしてほしいと思います。平穏無事に学べること、友達と会えること、など学校生活のありがたさをこころからかみしめることで、今まで以上に日々の学校生活を充実させ、大切に過ごしていってほしいと思います。

学校は皆さんを誰一人取り残すことなく、支援します。生徒の皆さん、仲間同士でも支え合いながら、一緒にがんばっていきましょう。終わります。

## ようこそ佐渡中等へ! 赴任された先生方からのメッセージ

しろふじ けいち  
白藤 恵一 校長先生

このたび、糸魚川高等学校教頭から第7代校長として着任しました。東京の私立女子中高一貫校で教員をスタートして以来の中高一貫校勤務であり、まさに初心・原点に返り臨む覚悟です。教室から望む両津湾、金北山は壮観であり、朱鷺が舞うこの佐渡で勤務でき、心から誇りに思います。



6年間一貫教育だからこそできる中・高の組織的職員集団、異年齢交流によるキャリア形成・学校行事等、本校の強みを生かします。また、「生徒第一」を合言葉に「みんなちがってみんないい」多様性の尊重、様々な価値観を認め合う雰囲気をつくり、親身で丁寧な面倒見のいい、安全安心な学校をめざします。生徒の皆さん、保護者の皆様、よろしくお願いたします。

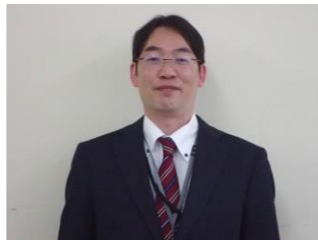
なかざわ けんた  
中澤 健太 教頭先生(前期課程)

佐渡市立新穂中学校から移動してきました。佐渡勤務は6年目となります。新穂中学校の前は、金井中や相川中学校に勤務していました。佐渡中等教育学校の印象は、文武両道の学校で、勉強や部活に一生懸命に取り組んでいる生徒さんが多いということです。少しでも、1年生から6年生の皆さんが笑顔で明るく元気に過ごせるように環境整備に努めてまいります。保護者や地域の皆様にはPTA活動等、様々な教育活動でご支援・ご協力をいただきますが、どうぞ、よろしくお願いたします。



**ぼば たかし 馬場 隆史 教頭先生(後期課程)**

本年度新たに赴任してまいりました、教頭の馬場隆史です。前任校は、南魚沼市にあります国際情報高等学校です。佐渡での生活は、ほぼ、はじめてとなります。先日、本校校舎の4階から見た両津湾の風景には、非常に感銘を受けました。本校に来てまだ1週間程度しかたっておりませんが、生徒の皆さんを見てると非常に純粋で何事にも一生懸命取り組む姿が印象的です。このような生徒の皆さんがいる学校で教育活動を行えることを非常に幸せと思うとともに、身が引き締まる思いです。全力で勤務させていただきます。どうぞよろしく願いいたします。



**たかはし さとし 高橋 慧 先生(国語、6年2組担任、バスケットボール部)**

みなさん、はじめまして。新潟県立十日町高等学校からまいりました高橋慧と申します。中等教育学校での6年間は、おそらく皆さんの可能性が大きく開花する貴重な時期であると思います。自分自身の可能性を信じ、諦めることなく、様々な創意工夫をしながら励んでいくことで、皆さんは大きく成長するはずです。日々をその日の自分にできる精一杯の力で励んでください。その手助けができればと思います。これからよろしくお願ひします。



**さとう みなみ 佐藤 南美 先生(国語、1年1組担任、バスケットボール部)**

皆さん初めまして。柏崎市立第二中学校からまいりました、佐藤南美です。教室の窓から桜だけでなく、海を眺めることができ、「なんて素敵なところなんだろう」と思いました。これから皆さんと一緒に授業や部活、行事をしていく中で、皆さんの成長の瞬間を見られることを楽しみにしています。どうぞよろしくお願ひします。



**みくに としお 三國 稔男 先生(地歴公民、3年1組担任、探究活動担当)**

4月から、生まれ育ったこの佐渡・両津の地で、教員として生徒の成長に携わることになり、とても嬉しく感じています。社会科の授業を通して、生徒の皆さんには様々な視点から物事を捉えることの楽しさや面白さに気付いてもらえたら、と思います。好きな言葉は「人事を尽くして天命を待つ」です。目の前のことに全力で取り組み、生徒と喜びを分かち合える存在でありたいと思っています。よろしくお願ひします。



**むらやま たかゆき 村山 貴之 先生(数学、2年1組担任、吹奏楽部)**

内海府中学校から異動してきました村山貴之です。以前から、学習や部活動はもちろん、様々な行事に一生懸命取り組んでいる学校だという印象をもっていました。その学校で仕事できることになり、とてもうれしく思っています。学校生活が今まで以上に充実したものになるよう、力を尽くしていきたいと思っています。数学や部活動などでたくさん楽しんでいきましょう。よろしくお願ひします。



**たかなぎ みゆき 高柳 幸 先生(数学、4年2組担任、探究活動担当)**

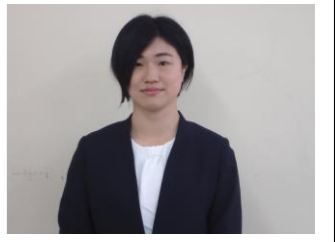
皆さん初めまして。佐渡高校から異動してきました。佐渡は豊かな自然に囲まれており、独自の文化が発達している素晴らしい島だと思います。

こんな素敵な場所で、皆さんと一緒に勉強できることをとても楽しみにしていました。数学は物事の本質を見極め、論理的に考える力を身に付けることができます。また、日常生活で感じた疑問に対して、考え続けた人間の歴史でもあると思います。一緒に奥深い数学の世界を楽しみましょう。



**いとう しほ 伊藤 志保 先生(保健体育、3年2組担任、バレーボール部)**

聖籠町立聖籠中学校からまいりました。佐渡へは小学校の修学旅行で訪れたことがありました。佐渡金山で砂金取りをしたり、たらい船に乗ったりと楽しい思い出があります。また、私は大学時代にトリアスロン部に所属していたので、トリアスロンで有名な佐渡に赴任でき、とても楽しみに感じています。自然あふれる佐渡の地で、生徒たちと共に学ぶことを心から楽しみにしています。これからよろしくお願ひいたします。



**こだま ようこ 小玉 陽子 先生(英語、6年2組担任、ソフトテニス部)**

みなさん、はじめまして！出雲崎高校から転勤してまいりました小玉です。佐渡は新採用以来2度目の勤務となります。素晴らしい自然環境に囲まれた校舎ですね。先日は、グラウンドで空飛ぶ朱鷺を初めて見ました。そして何よりも、勉強に部活動に一生懸命な生徒たち。その姿に私も元気をもらっています。どうもありがとう！慌ただしく過ぎゆく毎日ですが、生徒と過ごす時間を何よりも大切にしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひいたします。



## 佐渡中等教育学校 第14回 入学式

令和3年4月5日(月)、第14回入学式が挙行され、14期生40人を迎え入れました。新入生はこの3月まで小学生でしたので、まだ、初々しく、真新しい制服が体に馴染むのはこれからという生徒も多くいました。担任の先生から一人一人呼名され、白藤恵一校長より入学が許可されました。コロナウイルスの全国的な影響により、新入生、保護者の皆様、学校職員のみでの式となりましたが、新入生全員が決意を新たに式に臨みました。その後、新入生を代表して、加茂小学校出身、高山 朔来さんより、「誓いの言葉」がありました。最後に写真撮影を行い、終始和やかな雰囲気、入学式を行うことが出来ました。



### 「誓いの言葉」 新入生代表 高山 朔来さん

暖かな日差しとともに、吹く風が心地よく感じられるようになってきた今日、私たち40名は佐渡中等教育学校の門をくぐりました。

新しく始まる仲間との中学生活に、希望と期待で胸をふくらませています。その一方で、新しい環境や勉強が難しくなり、ついて行けるかという不安もあります。しかし、先生方や先輩方からたくさんことを学び、小学校生活で得たものを発揮しながら、勉強や部活動、学校行事などに全力で取り組んでいこうという決意を強くしています。

中学生として過ごすこの3年間は、私たちが人として成長し、またそれぞれの夢を叶えるためにとても大切な時期と考えています。私たち新入生は、中学生としての自覚と責任、佐渡中等教育学校の生徒としての誇りを持ち、どのような状況におかれても決してあきらめず、夢を叶えるために一步一步努力していきます。

新型コロナウイルスにより、先が見えにくい状況となっています。そういう中でも私たちは地に足をつけて、しっかりと目標をもって、大切な仲間と助け合いながら、前を向いていこうと思います。

最後になりますが、校長先生をはじめ、先生方、まだ何も分からない私たちですが、温かいご指導をよろしくお願ひいたします。上級生の皆様、私たちは、時に悩み、立ち止まってしまうこともあるかもしれませんが、温かい上級生のアドバイスをよろしくお願ひいたします。また、お忙しい中、入学式においでくださった皆様、ありがとうございます。どうか私たちが成長する姿を見守ってください。

これからお世話になる方々への感謝を忘れずに、私たち新入生は、佐渡中等教育学校の生徒として何事にも自ら進んで行動できる立派な中学生になるよう、一生懸命にまい進していくことを誓います。



